

日本が FIFA 女子ワールドカップにて フェアプレー賞を受賞したことを記念して、 FIFA とマクドナルドがファミリーフットボールデーを開催

- イベントには、澤穂希さん、宮間あやさん、北澤豪さん、親子 15 組が出席
- ウォーキングフットボールを通じてフェアプレーの大切さ訴求

FIFA 女子ワールドカップ・オーストラリア&ニュージーランド 2023™で、日本チームが FIFA フェアプレー賞を受賞したことを記念して、FIFA とマクドナルドは 12 月 3 日（日）に 15 組の親子を東京都渋谷区／渋谷ストリーム内「トルクコート」に招待し、ウォーキングフットボールを通じ、フェアプレーの大切さを実感いただくファミリーフットボールデーを開催しました。



この取り組みは、すべての人にとってサッカーを身近で楽しいものにするという FIFA のコミットメントに沿ったものです。本イベントには、元プロサッカー選手の澤穂希さん、宮間あやさん、北澤豪さんも出席し、若い世代に向けて、サッカーの楽しさを伝えました。

また、参加者全員には、2023 FIFA 主要大会公式試合球 レプリカミニボール、ポテトクッションが贈られました。

本イベントについて、FIFA のチーフ・ビジネス・オフィサーであるロミー・ガイ（Romy Gai）氏は「サッカーは地域社会をひとつにし、境界を越える力を持つスポーツです。FIFA は、すべての人のためにサッカーの発展を促進することに尽力しており、マクドナルドのような知名度の高いスポンサーとの協力は、この目標を達成する上で極めて重要な役割を果たしています。サッカーという世界共通の言語を通じて、人生により価値のある良い影響を与えることができます。」と話しました。

日本マクドナルド株式会社 マーケティング本部 部長 西脇大樹は「マクドナルドでは、コミュニティの力と、その一体感から生まれる喜びは何ものにも代えがたいと考えています。このイベントは、私たちが単にお食事を提供するだけでなく、家族がより良い時間を過ごせるようなサポートをするという私たちのコミットメントの証です。日本の若い世代のサッカーへの情熱を育むために FIFA と連携できることを誇りに思います。」と述べました。

マクドナルドは FIFA と長年にわたり協業しており、FIFA フェアプレー賞のスポンサーだけでなく、「FIFA 女子ワールドカップ 2023™の公式レストラン・スポンサー」も務めました。

このフェアプレー賞のネーミングパートナーとして、次回アメリカ、メキシコ、カナダで開催される FIFA ワールドカップ 2026™の公式レストラン・スポンサーとしても、マクドナルドは引き続き活動してまいります。

<一般のお客様のお問い合わせ先>

マクドナルド公式ホームページ <https://www.mcdonalds.co.jp/>